

令和5年度大仙市物価高騰対策事業計画

【市独自事業】							上段：予算額 下段：実績（見込み）		【単位：円】						
No.	予算 区分	所管課	款	項	目	事業	事業名称及び事業概要	区分	財 源						
									予算額 （補正額）	国県補助金	地方創生 臨時交付金 （通常分）	地方創生 臨時交付金 （低所得世帯 枠）	地方創生 臨時交付金 （推奨事業）	その他	一般財源
1	5月臨時	社会福祉課	3	1	1	43	●住民税非課税世帯への支援事業費 令和5年度市・県民税非課税世帯に1世帯あたり3万円を支給 ・支給額：30千円×見込み対象世帯1,000世帯＝330,000千円 ・事務費（会計年度任用職員含む）：8,683千円 ※地方創生臨時交付金の低所得世帯支援枠を活用	生活支援	338,683,000			338,683,000			
2	5月臨時	農業振興課	6	1	4	15	●配合飼料高騰対策支援事業費 市内に住所または本社事業所を有する肉用牛・乳用牛・養豚を飼養する畜産経営体に対して、配合飼料1トンあたり3,700円と肉用牛・乳用牛経営コストの軽減を図るため飼養頭数に応じて1経営体あたり5,000円～30,000円を定額支給する。 ・補助対象：令和5年1月1日～3月31日（4四半期分）までに購入した 配合飼料購入費 ・支給額：肉用牛・乳用牛 3,700円×672トン＝2,487千円 養豚 3,700円×3,463トン＝12,813千円 （1,000円未満給切り捨て） 補助単価5,000円（1頭～10頭）～30,000円（51頭以上） 93経営体分 980千円	経営支援	16,280,000				16,280,000		
3	5月臨時	教育指導課	10	1	4	28	●就学援助費受給世帯への特別給付金支給事業費 令和5年度分の就学援助の認定を受けている主要保護者が養育する児童・生徒一人あたり非課税世帯・均等割世帯5万円、所得割世帯3万円を支給 ・支給額：非課税50千円×7世帯＝ 350千円 均等割50千円×30世帯＝1,500千円 所得割30千円×18世帯＝ 540千円	生活支援	2,390,000				2,390,000		
4	6月追加	社会福祉課	3	1	1	67	●社会福祉施設等物価高騰対策支援事業費 市内に所在する社会福祉施設等（介護保険施設、障害者入所施設）を運営する社会福祉法人等の事業者へ支援金を支給 ・支給額：入所系施設 （介護老人福祉・保健施設、認知症対応グループホーム等） 12,000円×入所2,550人＝30,600千円 複合系施設（小規模多機能型居宅介護施設等） 12,000円×入所90人＝1,080千円 6,000円×通所160人＝960千円 通所系施設（通所介護施設、放課後等デイサービス） 6,000円×通所1,200人＝7,200千円 ・事務費：50千円	経営支援	39,890,000	19,920,000			19,970,000		
5	6月追加	子ども支援課	3	2	3	63	●保育所等物価高騰対策事業費 市内に所在する私立の幼児教育・保育施設を運営する社会福祉法人等の事業者へ支援金を支給 ・支給額：5,300円×2,219人＝11,761千円	経営支援	11,761,000	5,880,000			5,881,000		
6	6月追加	生活環境課	4	1	8	12	●ゼロカーボンシティ推進事業費 脱炭素社会の実現を目的として太陽光発電等の設備や電気自動車等とその充電設備を導入した世帯へ購入費用の一部を助成する。 ・支給額：蓄電池導入補助 定額100千円×5件＝500千円 V2H充放電器 定額100千円×10件＝1,000千円 EV車、PHEV車 定額100千円×70件＝7,000千円 EV充電設備 定額 30千円×70件＝2,100千円 太陽光発電＋蓄電池 350千円×10件＝3,500千円 太陽光発電＋V2H充放電器 350千円×5件＝1,750千円	生活支援	15,850,000				15,850,000		
7	6月追加	商工業振興課	7	1	2	85	●電気料金高騰経営支援事業費 高圧契約事業者が支払った電気料金のうち、令和5年1月から6月までの任意の一月と昨年同月を比較し、10万円以上増加している事業者へ増加料金の1/2を助成する。 ※上限50万円 ・補助対象者：①本社所在地が市内の法人 ②市内に事業者を有し、かつ住所を有する個人事業主 ③本社所在地が市外にあり、市内に事業所を有し製造業を営む法人 ・支給額：平均補助額180千円×198事業所＝35,640千円 平均補助額450千円×97事業所＝43,650千円 上限500千円×179事業所＝89,500千円 事務費192千円 実績確定：61件 16,944千円 9月追加 168,982千円→17,136千円 151,846千円減額補正	経営支援	17,136,000				17,136,000		
8	9月初日	協和支所 市民サービス課	7	1	4	34	●道の駅協和管理費 道の駅協和の照明LED化工事を実施し、電気料負担軽減及び維持管理経費の縮減を図り、利用者の負担軽減につなげる。 ・改修経費：7,381千円	経営支援	7,381,000				7,381,000		
9	9月初日	スポーツ振興課	10	6	2	15	●その他体育施設管理費 郷ドームの照明LED化工事を実施し、電気料負担軽減及び維持管理経費の縮減を図り、利用者の負担軽減につなげる。 ・改修工事費：13,948千円	経営支援	13,948,000				13,948,000		
10	9月定例	農業振興課	6	1	3	67	●6次産業化経営力強化事業費 新商品や付加価値の高い6次化商品の加工・販売に必要な機械・施設整備導入経費を支援する。（県1/3の補助あり） 給付額：事業費33,537千円×2/12（市補助率）≒5,587千円 件数：6件 【3月定例】財源振替5,587千円	経営支援	5,587,000				5,587,000		
11	9月定例	観光交流課	7	1	4	45	●地酒・米粉麺プロモーション支援事業費 本市産米・地酒の知名度向上・国内出荷増加・輸出拡大を図るため、これらを活用した商品のPR活動等に対する補助金 ・地酒輸出促進：900千円 ・試飲用地酒サーバー設置実証事業：327千円 ・本市産ライスヌードル・プロモーション活動支援：1,000千円	経営支援	2,227,000				2,227,000		
12	9月追加	商工業振興課	7	1	2	86	●高圧電気契約事業者支援事業費 高圧契約事業者が支払った電気料金のうち、令和5年1月から9月までの任意の一月と昨年同月を比較し、5万円以上増加している事業者へ増加料金の1/2を助成する。 ※上限100万円 ・補助対象者：①本社所在地が市内の法人 ②市内に事業者を有し、かつ住所を有する個人事業主 ③本社所在地が市外にあり、市内に事業所を有し製造業を営む法人 ・支給額：増加10万以上事業者：補助額200千円×70事業所＝14,000千円 増加5万～10万未満事業者：補助額37.5千円×100事業所＝3,750千円 No.8事業の差額給付分：3,885千円	経営支援	21,635,000				21,635,000		
13	9月追加 3月初日	観光交流課	7	1	4	79	●特産品発送支援事業費 市特産品の発送支援（送料助成、宣伝広告費）に要する観光物産協会への委託費 【9月追加】13,090千円 【3月初日】2,543千円	経営支援	15,633,000				13,090,000		2,543,000
14	12月定例	学校給食総合センター	10	1	4	90	●給食材料費（一般会計繰出金に充当） 学校給食における賄料材料費については、多くの食材で高騰が続いているため価格高騰分を支援する。 ・交付対象： 総合センター 20,385千円 西部給食センター 5,732千円 東部給食センター 5,392千円	経営支援	31,509,000				31,509,000		
15	12月追加	社会福祉課	3	1	1	49	●原油価格高騰対策生活支援事業費 原油価格が高止まりしていることから、令和5年度住民税非課税世帯等に冬季の灯油代相当分として支援金を支給。 ※県補助1/2あり ・支給額：8,000円×5,000世帯＝40,000千円 ・事務費：1,884千円 【R3実績】：6,000円×4,259世帯＝25,554,000円	生活支援	41,884,000	20,942,000					20,942,000
16	12月追加 3月定例	農業振興課	6	1	3	85	●農業資材高騰対策支援事業費 市内に住所または事業所を有する農業経営体に対し、令和2年度を基準とした農業用資材等の価格上昇分の10％相当分に作付面積を乗じた補助を支援する。 ・支給額：水稲 1,000円/10a×969,704.2a＝ 96,971千円 加工米 800円/10a×305,114.0a＝ 24,410千円 大豆 500円/10a× 144,987.2a＝ 7,250千円 麦 500円/10a× 2,957.3a＝ 148千円 そば 300円/10a× 28,256.8a＝ 848千円 牧草 500円/10a× 45,183.2a＝ 2,260千円 露地野菜等 1,400円/10a×34,470.0a＝ 4,826千円 施設園芸作物 5,700円/10a×2,655.0a＝1,520千円 ・事務費：652千円 【3月定例】均等割のみ課税世帯事業費を臨時交付金を財源振替（61,673千円） 【R3実績】主食用米次期作支援事業費 補助金：272,706,000円（3,134件 単価3,000円） 【R4実績】農業用肥料高騰対策支援事業費 補助金：2,886経営体 144,796,000円	経営支援	138,885,000				112,709,000		26,176,000

令和５年度大仙市物価高騰対策事業計画

【市独自事業】							上段：予算額 下段：実績（見込み）							「単位：円」	
No.	予算 区分	所管課	款	項	目	事業	事業名称及び事業概要	区分	財 源						
									予算額 （補正額）	国県補助金	地方創生 臨時交付金 （通常分）	地方創生 臨時交付金 （低所得世帯 枠）	地方創生 臨時交付金 （推奨事業）	その他	一般財源
17	12月追加	農業振興課	6	1	3	72	●園芸農家原油高騰対策支援事業費 燃料購入単価についてR5年4月～9月までの平均単価とR2年度の平均単価を比較し差額の上昇分1ℓあたり40円の1/2を今年度使用量（11月～3月）に対して助成 ・支給額：数量見込み350,000ℓ×20円＝7,000千円 【R4実績】：41件 302,684ℓ 5,462,000円	経営支援	7,000,000						7,000,000
18	12月追加	観光交流課	7	1	4	62	●コンベンション施設運営支援事業費 100㎡以上の大規模な会議や展示会、冠婚葬祭を有し、音響及び厨房設備の付帯する事業者に対する支援金	経営支援	44,785,000						44,785,000
19	当初	子ども支援課	3	2	2	20	●児童福祉施設等感染症防止対策事業費 市内保育所等の職員が新型コロナウイルスに感染した場合の代替職員の確保費用を補助する。 ・補助額：保育資格あり930円×415時間＝386千円 保育資格なし855円×116時間＝99千円 【3月定例】財源振替244千円	感染症対策	485,000	241,000	244,000				
20	3月初日	商工業振興課	7	1	2	84	●貨物自動車運送事業者支援事業費 燃料費高騰の影響を受けている市内の貨物自動車運送事業者を支援するため保有台数1台につき1万円の支援をする。 ・補助額：秋田県トラック協会大仙支部加盟事業所33社分 4,790千円 非加盟事業所分 3社分 160千円 個人事業主（大手宅配業者の受託者等）65人分 650千円	経営支援	5,600,000					5,600,000	
21	3月定例	温泉対策推進室	7	1	2	20	●指定管理施設等支援事業費 電気料高騰や物価高騰などの影響により収支が安定しない状況が続いている市所有温泉施設のR5年度収支を勘案し、経営を支援するため補助金を支出する。 ・補助額：4施設分 15,000千円	経営支援	15,000,000					15,000,000	
予算額 合計									793,549,000	46,983,000	244,000	338,683,000	285,593,000		122,046,000
実績（見込み）額 合計															

	予算額	臨時交付金
感染症対策	485,000	244,000
生活支援	398,807,000	356,923,000
経営支援	394,257,000	267,353,000

【国県事業】								上段：予算額 下段：実績（見込み）								
No.	補正 区分	所管課	款	項	目	事業	事業名称及び事業概要	区分	財 源							
									予算額 (補正額)	国県補助金		地方創生 臨時交付金 (低所得世帯 枠)	地方創生 臨時交付金 (推奨事業)	その他	一般財源	
1	5月臨時	子ども支援課	3	2	1	98	●子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費 児童扶養手当受給世帯・住民税非課税世帯等の児童1人につき5万円を支給 ・支給額：児童扶養手当受給世帯等（ひとり親世帯） 50千円×1,000人＝50,000千円 住民税非課税世帯等（ひとり親世帯以外） 50千円×520人＝26,000千円 ・事務費：4,798千円	生活支援	80,798,000	80,798,000						
補正予算額 合計									80,798,000	80,798,000						
実績（見込み）額																

	予算額
感染症対策	
生活支援	80,798,000
経営支援	